

第 14 回共生のひろば 受賞者一覧

館長賞 (3件)

「タゴガエル」の飼育・観察記録 (産卵～変態迄) (ポスター発表)

／河田航路 (ひとはく地域研究員・認定 NPO シニア自然大学校研究部水生生物科)

この 17 年間にどんなきのこが増減したのか～六甲山再度公園のキノコの多様性～ (ポスター発表)

／野中涼夏・石橋智尋・関口高雄・松本拓磨・田中茉莉・苗村明里・志村美樹・服部虎太郎・森下一輝・張琳華 (兵庫県立御影高等学校環境科学部生物班)

一緒につくろう!住吉川小水力発電所～実現する会の活動報告～ (ポスター発表)

／住吉川小水力発電を実現する会 (生活クラブ生活協同組合都市生活三田北神支部)

名誉館長賞 (3件)

ぼくの昆虫ノート (ポスター発表)

／島岡 優 (神戸親和女子大学付属親和幼稚園)

プラナリアの外来種はどこまで広がるか (口頭・ポスター発表)

／安岡 凜・金剛麻衣子・井上和奏・久保田 空 (兵庫県立三田祥雲館高等学校)

幸せは量産できるか～四葉のクローバーの増殖法～ (ポスター発表)

／三浦佳子・久保田吉彦・永井康友・南 碧織 (兵庫県立宝塚北高等学校GS科)

編集後記

今年も「共生のひろば」で多くの方々に発表していただき、ありがとうございました。また、スケジュールがタイトだったにも関わらず、手際よく準備や片付けをしていただき、とても助かりました。お陰様で大きなトラブルもなく、盛会のうちに終えることができました。これも皆様のご協力のおかげと、感謝しております。

「共生のひろば」では、いつも多様な方々に発表していただいているのですが、今年はその傾向がさらに加速したと感じています。例えば、これまで何度も参加されている常連の方がいる一方、初めて参加された方も多くいらっしゃいました。また、年齢については小さなお子さんからシニアの方まで、内容では市民活動をされている方からプロの研究者まで、本当に多様な発表がありました。このため、皆様もさまざまな知見に接することができ、さまざまなバックグラウンドの方々と交流できたのではと思います。「共生のひろば」で、普段は接することの少ない方々と繋がることができたのであれば、開催者としても嬉しい限りです。ここでの出会いをもとに、皆様の活動がさらに発展することを願っております。今後も「共生のひろば」を、ご自身の活動の発表の場として、また仲間を見つける場として、お引き立ていただければと思います。

なお、本年度は予算の都合上、「共生のひろば 14号」冊子体を印刷することが出来ませんでした。ご覧いただくには、ホームページから PDF をダウンロードしていただくことになります。ご不便をおかけしますが、ご理解いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

(共生のひろばプロジェクト代表 高橋鉄美)